

2026年1月23日

西日本旅客鉄道株式会社
株式会社JR西日本イノベーションズ
hab株式会社

JR西日本グループの事業共創プログラム「ベルナル」による事業化 第1号

「送迎拡張型アフタースクール」の開校と、 hab株式会社との資本業務提携について

～子育て層の時間と移動に関する課題の解決に向け、共創を推進～

西日本旅客鉄道株式会社（大阪府大阪市北区、代表取締役社長：倉坂 昇治、以下「JR西日本」）、株式会社JR西日本イノベーションズ（大阪府大阪市北区、代表取締役社長：門間 洋介）は、JR西日本グループが持つ特徴ある資産等を活用し、スタートアップ企業等と新しい価値を創出する事業共創プログラム「ベルナル」を開催しています。このたび、「ベルナル」大賞受賞企業であるhab株式会社（神奈川県横浜市西区、代表取締役 豊田 洋平、以下「hab」）の送迎プラットフォームとJR西日本グループの保有アセットを組み合わせた「送迎拡張型アフタースクール」の第1校目を、2026年春に学研都市線 住道駅に開校することをお知らせします。

また、株式会社JR西日本イノベーションズは、habとの資本業務提携を行いました。今回の提携により「送迎拡張型アフタースクール」の沿線への展開を進めることで、JR西日本グループの「長期ビジョン2032」で掲げた「人々が行きかう、いきいきとしたまち」の実現に貢献してまいります。



左から、門間 洋介(株式会社JR西日本イノベーションズ 代表取締役社長)、豊田 洋平(hab 代表取締役)

「送迎拡張型アフタースクール」の概要

放課後のお子様に対して、宿題のサポートや遊び場を提供するという従来のアフタースクールの機能に加え、駅直結という利便性の高い場所を拠点に、学校終わりから習い事施設までの送迎や、駅等でのお仕事体験や沿線地域関係者との共創によるＪＲ西日本ならではの学習・体験プログラムも組み合わせたサービスです。

このサービスにより、様々な社会課題の解決をめざします。具体的には、学童や習い事へのお子様の送り迎えが負担となっている共働き家庭の時間と移動の課題や、お子様の放課後の安全への懸念を解消します。また、JR西日本だからこそ実現できる学習・体験プログラムを通じて、多様な学び・体験の機会を提供し、お子様の好奇心と探求心を刺激し、将来の可能性を広げるお手伝いをさせていただきます。

このたび、学研都市線 住道駅において、第1校目を開校いたします。

【住道駅での開校について】

名称：ねんりん k i d s JR住道駅校

場所：大阪府大東市住道2丁目3-1 (JR東西線・学研都市線 住道駅 西改札口直結)

対象児童：小学校1年生～小学校3年生まで

開校時期：2026年春（具体的な開校予定日は決定次第、専用HPに掲載予定です）

入会申込開始時期：2026年1月24日

入会申込方法：ご入会希望の方は保護者説明会への参加が必要です。

まずは、専用HPから保護者説明会に関する申込を行ってください。

専用HP：<https://nenrinkids.jp/>



※校内イメージ

関係会社概要

会社名	h a b 株式会社
所在地	神奈川県横浜市西区みなとみらい3丁目7-1 オーシャンゲートみなとみらい8階 神奈川県SHINみなとみらい
代表者	代表取締役 豊田 洋平
設立	2022年8月
事業内容	子育て層向けの各種サービス開発、旅行業
企業URL	https://habshuttle.com/

会社名	西日本旅客鉄道株式会社
所在地	大阪市北区芝田2丁目4番24号
代表者	代表取締役社長 倉坂 昇治
設立	1987年4月
事業内容	モビリティ業/流通業/不動産業/旅行・地域ソリューション業/その他
企業URL	https://www.westjr.co.jp/

会社名	株式会社 JR西日本イノベーションズ
所在地	大阪市北区梅田3-2-123 (Compass Offices INOGATE大阪 10階)
代表者	代表取締役社長 門間 洋介
設立	2016年12月
事業内容	コーポレートベンチャーキャピタルの運営業務 新規事業創出および事業運営業務
企業URL	https://www.jrw-inv.co.jp/

【参考】

「ベルナル」 特設サイト：<https://unidge.co.jp/project/jrw2024>

NewsPicks 「人口減少時代、住みたいまちをつくる鉄道会社の挑戦」：<https://newspicks.com/news/15168394/>

今回ご案内の取り組みは、SDGs の 17 のゴールのうち、特に 4 番、8 番、11 番に貢献するものと考えています。



JR西日本グループは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



4 質の高い教育を
みんなに



8 働きがいも
経済成長も



11 住み続けられる
まちづくりを